

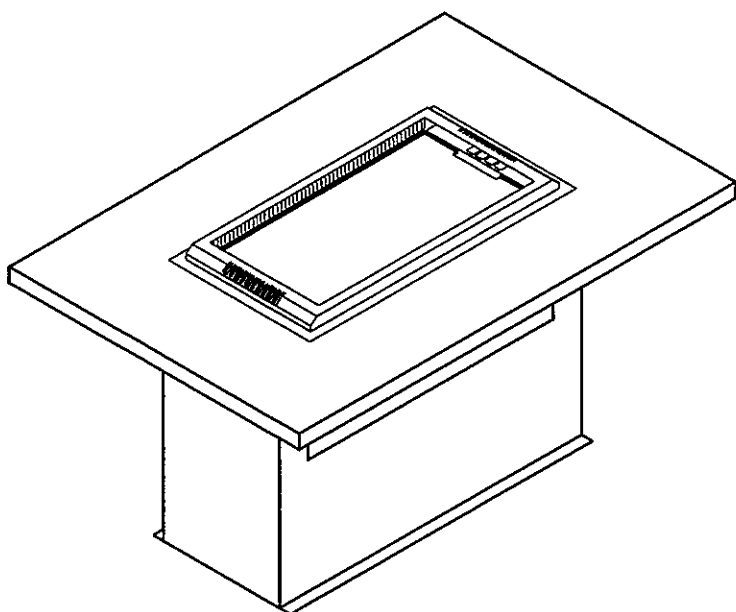
無煙鉄板焼

S-98K




このたびは、シルクルーム 無煙鉄板焼を、お買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。よく理解した上で正しくお使い頂き、いつでも取り出せるところに、保管しておいてください。

目次

特に注意していただきたいこと	1～3
各部の名称と仕様	4～6
設置について	7
ご使用方法	7～8
温度ヒューズの交換方法	9
日常の点検・お手入れ	10
故障・異常の見分け方と処置方法	11
長期間使用しない場合	11
アフターサービスについて	12



製品を正しくお使い頂くためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示について次のような意味があります。



一般的な注意



火災注意



高温注意



一般的な禁止



触手禁止



必ず行う

■ 特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください。)

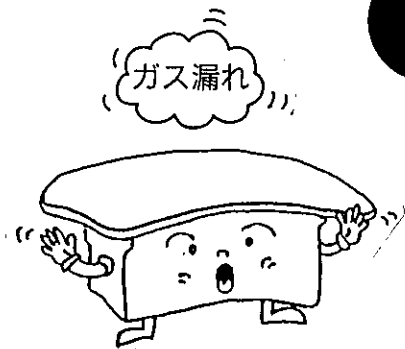
⚠ 危険

■ ガス漏れの処置

ガス漏れに気付いたときは①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具 (換気扇その他) のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない。

炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

- ① すぐに使用をやめ、器具栓とガス栓を閉じて下さい。
- ② 窓や戸を開けガスを外へ出して下さい。
- ③ お買い上げの販売店またはガス事業者に連絡して下さい。



⚠ 警告

■ 使用ガス

必ず形式銘板 (機器操作部に貼付) に表示しているガス (ガスグループ) を使用する。
転居したときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを必ず確認する。

例: 都市ガス12A, 13Aの場合

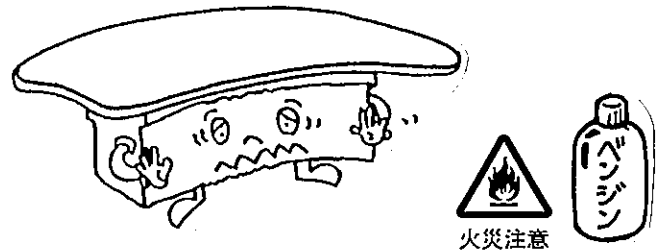
不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。また、故障の原因にもなります。
わからない場合はお買い上げの販売店またはガス事業者に連絡して下さい。

S-98K
都市ガス12A, 13A用
ガス消費量12A 4.88 kW
 13A 5.23 kW
00.00-000000
山岡金属工業株式会社

■ 火災注意

スプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを近くで使用しない。
機器の周囲にスプレー缶を置かない。

熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。



■ 火災予防

火をつけたまま放置することは禁止します。



料理中のものが焦げたり、燃えたりして火災になる場合があります。

■ 火災予防

機器の上やまわりには、可燃性 (カーテン、新聞紙、紙袋など) や引火性 (エアゾール缶など) のものは置かない。



焦げたり、燃えたりして爆発や火災の原因となります。

■ 特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください。)

⚠ 警告

■ 火災予防

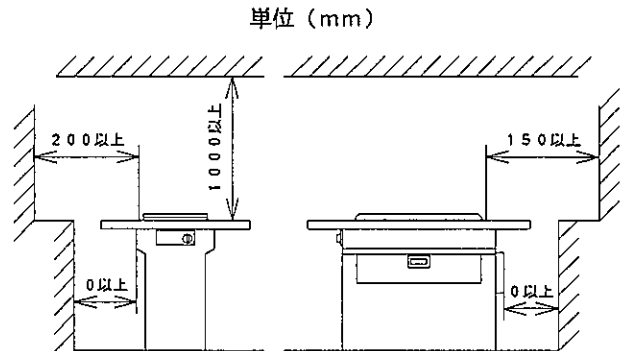
グリスフィルター、ドレンパンなど、集塵部の清掃を必ず行う。



溜まったままの油脂分に引火し、火災のおそれがあります。

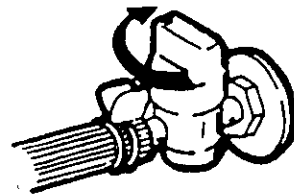
■ 火災予防

設置や移動の際、(家具や壁・棚など)可燃性の部分から下図寸法を守って設置する。



■ 異常時の処置

使用中に異常な燃焼・臭気・異常音が感じられたときや、地震・火災など緊急の場合は、あわてずに機器の器具栓ツマミを閉の位置にしガスの元栓を閉じて使用を中止する。

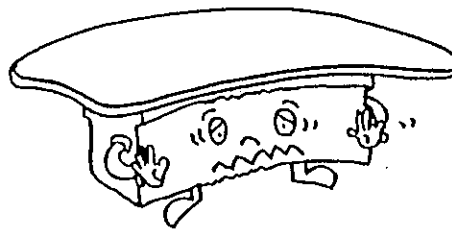


故障・異常の見分け方と処置方法 (11ページ) に従って下さい。

■ 換気に注意

換気口、吸気口は常に確保し、物などでふさがらないで下さい。

不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険があります。



⚠ 注意

■ 使用上の注意

使用中や使用直後は、高温部 (オイルプレート・角風防等) には触れない。



機器本体とその周辺及び調理器具が熱くなります。特に小さい子供がいる場合はやけどに注意して下さい。

■ 特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください。)

⚠ 注意

■ 使用上の注意

調理専用機器ですので調理以外の用途には使用しない。



火災注意

過熱・異常燃焼による焼損や火災などの原因になります。

■ 使用上の注意

機器を覆ってしまうような鉄板・陶板などは絶対に使用しない。



不完全燃焼や過熱による機器の焼損や火災などの危険があります。必ず専用オイルプレートを使用して下さい。

■ 使用上の注意

衣類の乾燥などに使用しない。



衣類が落下して火災になることがあります。

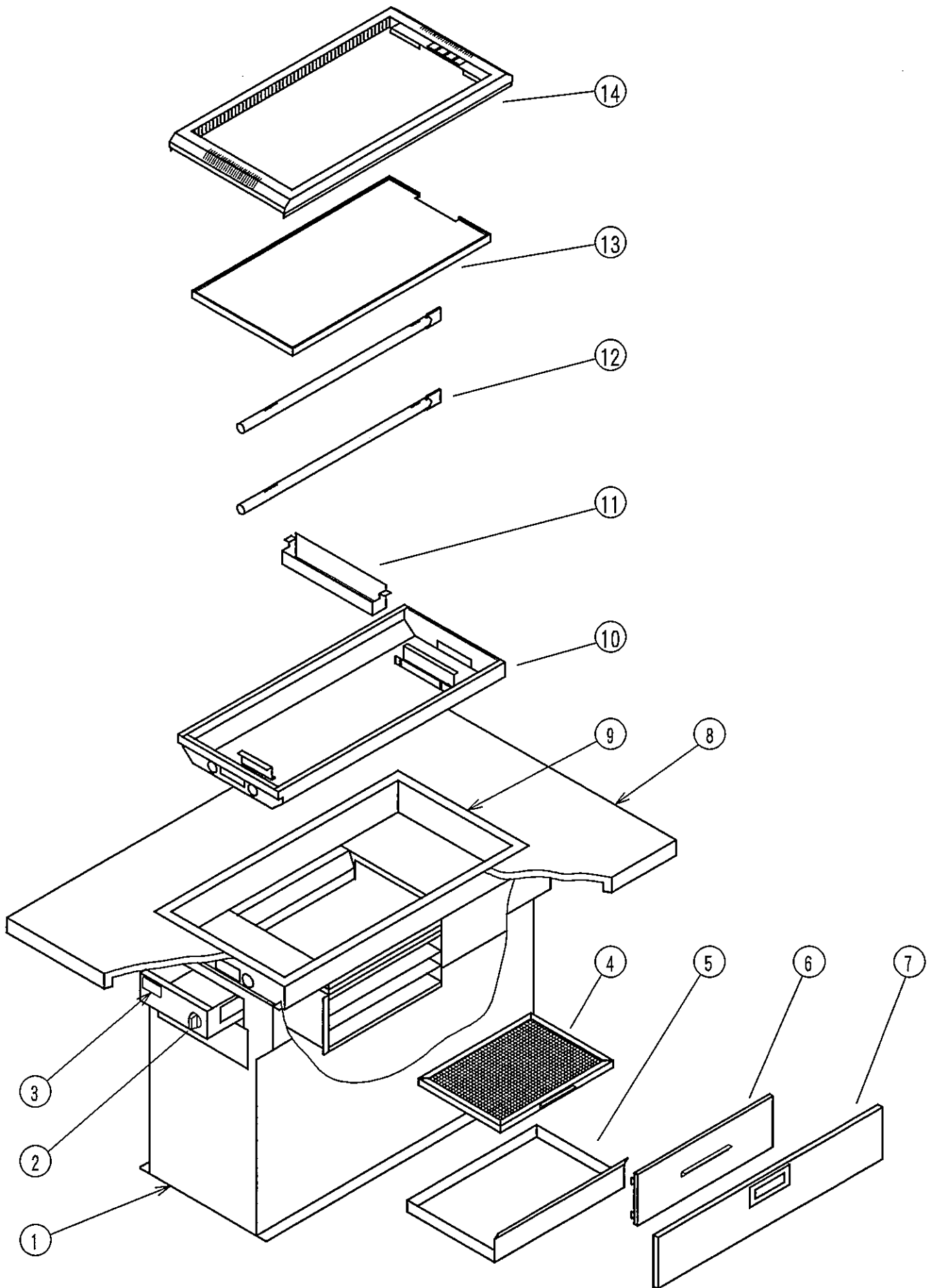
■ 使用上の注意

- 補助具はこの料理器用の付属品以外は使用しないで下さい。
- グリスフィルター・ドレンパンを洗浄して下さい。
- グリスフィルター・ドレンパンの入れ忘れに注意して下さい。

お願い

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを確かめて下さい。
- 使用後は消火を確かめ、ガスの元栓を必ず閉じて下さい。

■ 各部の名称と仕様



■ 各部の名称と仕様

■ 付属品

No.	部 品 名 称	数	は た ら き
①	キャビネット	1	本器具の脚部品
②	器具栓つまみ	1	火力調節用のつまみ
③	形 式 銘 板	1	製品番号、ガス種、消費量等を表示しているシール
④	グリスフィルター	1	ダクト内への油脂分の進入を防ぎ、補集する部品
⑤	ドレンパン	1	グリスフィルターで補集した油を受ける部品
⑥	集 塵 部 蓋	1	清掃時の部品の取り出し用、集塵部の蓋
⑦	キャビネット蓋	2	清掃時の部品の取り出し用、キャビネットの蓋
⑧	天 板	1	食卓
⑨	飾 り 枠	1	天板にはめ込まれ、内箱を装着する部品
⑩	内 箱	1	バーナ・オイルプレートを受ける部品
⑪	ゴ ミ 受	1	調理で出た油カス等を受ける部品
⑫	バ ー ナ	2	安定した炎を出す部品
※ ⑬	オイルプレート	1	調理用部品
※ ⑭	角 風 防	1	油煙の吸込み口となる部品

※印の付属品は別梱包になっています。

■ 消耗品

バーナ・オイルプレート・グリスフィルター

■ 各部の名称と仕様

■ 仕様表

記 載 事 項	記 載 内 容
製 品 名	無煙鉄板焼
形 式 の 呼 び	S-98K
点 火 方 式	連続放電点火方式 (乾電池)
排 気 風 量	8 m ³ /min
機 器 静 圧	300 Pa (30 mmH ₂ O)
吸 込 風 速	3 m/sec
ダ ク ト 接 続 口	呼び径φ125
安 全 装 置	防火ダンパー
外 形 寸 法 (標準品)	高さ736×幅800×奥行1200 (mm)
質 量 (標準品)	約60kg

使用ガス 使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量	ガス接続
都市 ガス	13A	5.23kW (4500kcal/h)	R1/2 ネジ接続
	12A	4.88kW (4200kcal/h)	
L P ガ ス		4.75kW (0.34kg/h)	

■ 設置について

■ 設置前の準備

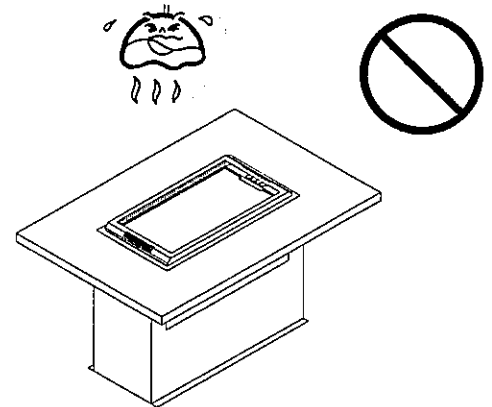
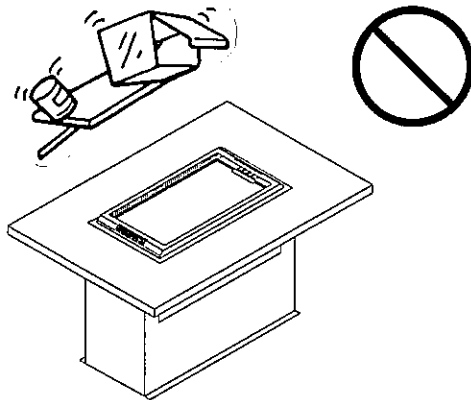
- ・ 機器をダンボールから取り出し、包装部品を全て取り除き、付属品を確認して下さい。
- ・ グリスフィルターを確実に装着してください。

■ 設置方法

- ・ 機器の設置、移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して下さい。

■ 設置場所

- ・ 棚の下など落下物のある所を避けて下さい。火災になることがあります。
- ・ 樹脂製の照明器具の下でのご使用はお避け下さい。照明器具のかさ等が変形することがあります。



■ ご使用方法

■ ご使用前の準備

- ・ 装着部品がもれなく確実に装着されていることの確認
- ・ 内箱の装着方向の確認（逆に入れるとバーナが装着できません。）
- ・ 機器および機器周辺の確認
※キャビネットの穴は絶対にふさがらないで下さい。正常に燃焼しなくなります。

■ 操作のしかた

- ① ガス元栓を開く。
- ② 点火は、器具栓ツマミを押しながら「閉」から「開」の方向へ、ゆっくりいっぱい回すと「チッチッチ」という音とともに点火を開始します。
バーナに着火したことを確認してから、手を離して下さい。
- ③ 消火は、器具栓ツマミを「閉」の位置にして「カチッ」と音がするまでもどし、消火したことを確認して下さい。

■ ご使用方法

■ 停電時のご使用方法

- ・ ご使用中に万一停電した場合、器具栓ツマミを閉じ、ガス元栓を閉じておいて下さい。停電復旧後は、通常の点火動作を行って下さい。

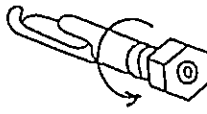
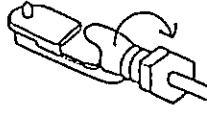

■ 火力調節

- ・ 火力調節は3段階（大・中・小）に調節できるようになっています。
※火力は、大・中・小の節度以外でもお使いいただけますが、小火は節度以下にしないで下さい。立ち消えする場合があります、危険です。
- ・ 空気調節は、あらかじめ最良の状態にしてあります。炎の状態がおかしい時は、販売店か工事業者に連絡して下さい。

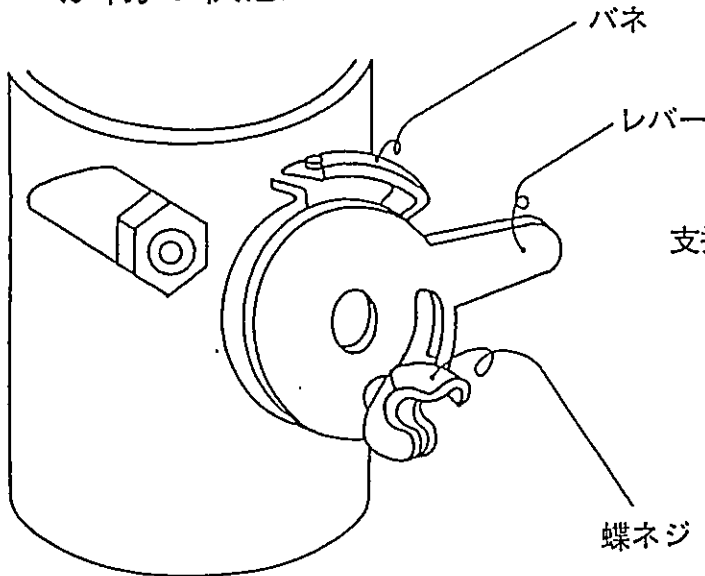
■ 使用上の注意

- ・ はじめてのご使用のときには、オイルプレートを機器でよく熱し油引きを数回繰り返して下さい。油をよくひかずに使用されると、こびり付くことがあります。
- ・ オイルプレートの空焼きは、当器具以外の機器を用いて絶対にしないで下さい。異常な空焼きにより破損した場合、当社として責任はもてません。

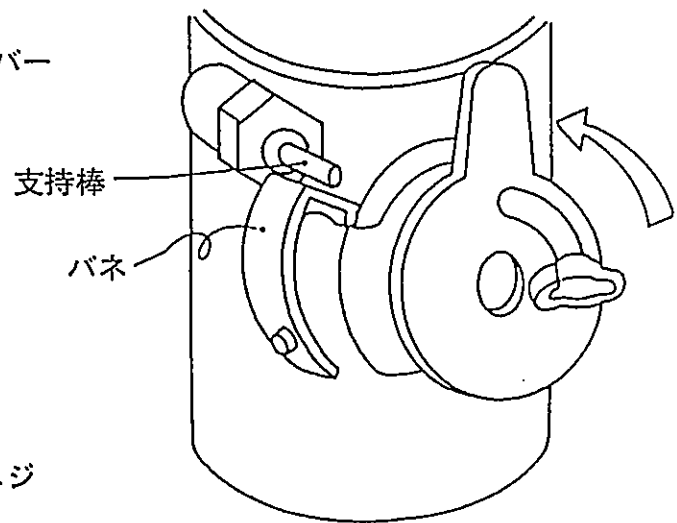
■ 温度ヒューズの交換方法

順	作業内容	略図	注意点
1	ヒューズホルダーを抜き取る		<ul style="list-style-type: none"> ・モンキーレンチを使用して下さい。 ・蝶ネジは調整してあるのでさわらないこと。
2	温度ヒューズのついたヒューズホルダーをねじ込む		<ul style="list-style-type: none"> ・【温度ヒューズの交換】参照
3	レバーを反時計方向にまわし支持棒にバネを固定する		<ul style="list-style-type: none"> ・手で反時計方向にもどした時、カチッと音がします。(セットされている)

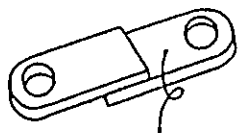
◎ 温度ヒューズが飛びダンパーが閉の状態



◎ 正常な状態

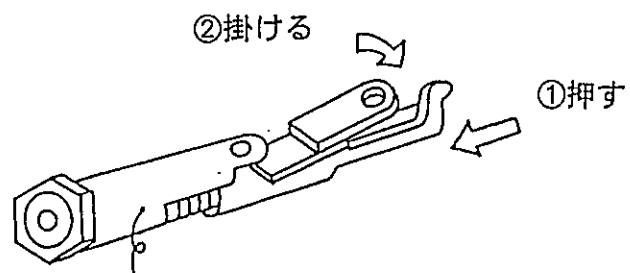


◎ 温度ヒューズの交換

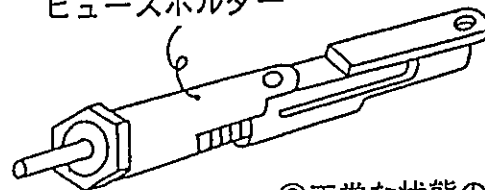


温度ヒューズ

#139 = 139℃用



ヒューズホルダー



③正常な状態のヒューズホルダー

■ 日常の点検・お手入れ

機器の性能を維持し、衛生かつガス漏れによる事故や機器の故障、劣化などによる異常発生を未然に防止するため、日常点検および定期清掃は必ず行って下さい。

■ 点検・お手入れの際のご注意

- ・ 日常の点検・お手入れは、必ず行って下さい。
- ・ 故障または破損したと思われるものは、使用しないで下さい。
- ・ 不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処置に困るような場合は、お買い上げになった販売店にご相談下さい。
- ・ 点検・お手入れの際には必ずガスの元栓を閉じ、機器が冷えてから行って下さい。
- ・ お手入れの際には指先に十分注意して下さい。
- ・ 機器内部をお手入れする場合は手袋を着用し行って下さい。各部品の突起等に力強く当たった場合、手を切ることがありますので注意して下さい。

■ 点 検

- ・ 各部品とも正しくセットされていることを確かめて下さい。
- ・ バーナおよびその周辺に破損や不具合など異常がないか確かめて下さい。
- ・ 吸気口・キャビネットおよびその周辺に破損や不具合など異常がないか確かめて下さい。
- ・ 機器周辺に可燃物・障害物などがいないか確認して下さい。

■ お手入れ

- ・ グリスフィルターは、ゴミと油を補集する部品なので、一週間に一度洗浄して下さい。また、油煙の吸込みが悪くなった場合には、すぐに洗浄して下さい。
- ・ ドレンパンは一週間に一度清掃して下さい。
- ・ 内箱は一日に一度洗浄して下さい。
- ・ ゴミ受は一日に一度洗浄して下さい。
- ・ バーナは一日に一度金ブラシ等で清掃し、穴はつまようじ等で清掃して下さい。また、炎が不揃いになった時や汚れがひどい時も同様に清掃して下さい。
- ・ 角風防は多量の油分が多く付着しますので不衛生になり、火災発生の原因になるので、お客様ごとにフキン等で清掃し、一日に一度洗浄して下さい。
- ・ オイルプレートは油が付着し炭化しますと、油煙の原因となりますので、お客様ごとに清掃して下さい。
- ・ 機器内部は、油や炭化物が付着すると取れにくくなりますので、オイルプレートを取り外し、手袋を着用して月に一度は布切れ等で清掃して下さい。
- ・ 飾り枠内部は、手袋を着用して一日に一度布切れ等で清掃して下さい。
- ・ 集塵部内部は、手袋を着用して一週間に一度布切れ等で清掃して下さい。
- ・ 防火ダンパーは、油脂分が付着すると作動不良になる場合がありますので、6ヶ月に一度P 9【温度ヒューズの交換方法】を参照して、ヒューズホルダーを取り外し、付着している油脂分を取り除いて下さい。

■ 故障・異常の見分け方と処置方法

現象	原因											処置方法		
	ガス の臭い がする	点 火し ない ・点 火し にく い	着 火・ 火移 りし にく い	炎が 黄火 で燃 える	炎が 飛ぶ よう に燃 える	異常 な音 をた てて 燃え る (パ ック ファイ ヤー)	炎が 異常 に小 さい	炎が 異常 に大 さい	炎が 安定 しな い	使 用中 に炎 が消 える	煙の 吸込 みが 悪い		煙を 吸込 まな い	使 用中 に炎 が吹 き上 がっ た
ガスゴム管接続が不完全	○												ガスゴム管の接続を確実にする	
ガス元栓の開きが不十分		○	○										ガス元栓を全開にする	
L P ガスがなくなりかけている		○	○	○			○	○	○				新しいボンベと交換する	
配管中に空気が残っている		○	○	○				○					点火操作を繰り返す	
銘板表示のガスと使用ガスの不一致		○	○	○	○	○	○	○	○	○			ただちに使用をやめ、販売店に連絡し使用ガスに合った機器と交換	
点火操作が適切でない		○	○										正しい点火操作を行う	
器具栓ツマミの開き不足		○	○					○		○			器具栓ツマミを一度「閉」に戻してから再び点火操作を行う	
バーナの炎口が詰まっている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			バーナの炎口を清掃する	
バーナの取り付けが悪い		○	○	○	○	○		○	○				バーナを正しく取り付ける	
角風防・内箱等が正しく取り付けられていない										○	○	○	角風防・内箱等を正しく取り付ける	
グリスフィルターが詰まっている											○	○	グリスフィルターを清掃するか予備品と交換	
ダクトの接続不良									○	○	○	○	販売店に連絡し正しく取り付ける	
防火ダンパーが作動している												○	○	販売店に連絡 (温度ヒューズ 139℃)
集塵部の蓋が開いている									○	○	○	○	集塵部の蓋をしっかりと閉じる	
外部送風機のスイッチが入っていない												○	外部送風機のスイッチを入れる	

■ 長期間使用しない場合

- 長期間使用されない場合は各部を清掃し、ガスの元栓を閉じて保管して下さい。

■ アフターサービスについて

■ サービス（点検・修理など）を依頼される前に

- ・ サービスを依頼する前に11ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項でもう一度確認の上、それでも不具合な場合あるいはご不明な場合は、ご自分で修理をなさらないで買い上げの販売店にご連絡下さい。
- ・ アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせ下さい。
 - ① 製品名・製品番号（銘板に表示のもの）・ガスの種類
 - ② 住所・氏名・電話番号・道順
 - ③ 現象（できるだけ詳しく）
 - ④ 製品購入日・訪問希望日

■ 転居される場合

- ・ 転居によってガスの種類が変わる場合があり、その場合、工事や調整には専門の技術が必要になりますので必ず買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡下さい。また、このときに要する費用は有料です。

■ 保証について

- ・ 「正常なご使用状態」において、しかも「製造上の責任」により発生した機器（ダクト及びダクト配管付帯工事などは除く）の故障にかぎり、お買い上げ日より「1ケ年無償修理」といたします。ただし次の場合は保証期間中でも「有償修理」といたします。
 - ① 誤った使い方をされたときの故障
 - ② 移動によって生じた損傷・故障
 - ③ 改造された場合の故障
 - ④ 天災による損傷・故障※修理によって機能が維持できるときは、お客様のご希望により有料で修理いたします。

■ 消耗品

- ・ 消耗品は、保証期間中でも有償となります。

■ 補修用性能部品の最低保有期間について

- ・ この鉄板焼無煙ロースターの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年です。

■ 連絡先

- ・ この鉄板焼無煙ロースターをお使いになった上で、なにか不審な点や不具合な点がございましたら、お買い求めになった販売店か当社へ連絡して下さい。

YAMAOKA

山岡金属工業株式会社

ISO14001:2004(本社)/ISO9001:2008認証取得

本 社 / 〒570-8585 大阪府守口市栗郷通り2丁目7番30号
TEL.(06)6996-2351 FAX.(06)6997-3045
東 京 支 店 / 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-6-4 新禧神ビル9階
TEL.(03)3255-6765 FAX.(03)3255-6722

URL <http://www.silkroom.co.jp> / E-mail info@silkroom.co.jp
夢工房「技術・文化館」「技術・開発館」を本社に併設しております。